



第4次岡谷市環境基本計画

2020年度～2024年度

あふれる緑と清らかな水につつまれたまちをめざして



長野県岡谷市

「あふれる緑と清らかな水につつまれたまち」をめざして



岡谷市は、周囲を山地、丘陵に囲まれ、諏訪湖やハケ岳の眺望、美しい四季が彩る豊かな自然に恵まれたまちです。このような豊かな自然環境を市民共有の貴重な財産として、次世代に引き継いでいくことは、現在に生きる私たちに課せられた責務です。

このため、平成 10 年に岡谷市環境基本条例を制定し、平成 27 年からは第 3 次岡谷市環境基本計画に基づき、様々な環境保全のための施策に取り組んでまいりました。

しかし、近年の地球温暖化は、猛暑や局地的大雨等の異常気象を引き起こし、私達の暮らしにも深刻な影響を及ぼしています。

また、ウミガメやクジラ等に大きな被害を与えていることで注目されました海洋プラスチック問題や海外で処分することが出来なくなったプラスチック廃棄物に関する問題など、新たな課題も生じてきました。

この間、国際社会では、持続可能な開発目標である「SDGs」の採択や温室効果ガス削減に向けた新たな国際的枠組みである「パリ協定」の発効などの動きがあり、我が国を取り巻く情勢は大きく変化しています。

このように環境に対する状況は急激に変化しており、岡谷市環境基本条例の基本理念を踏まえ新たな環境保全に関する施策の基本的な指針となる第 4 次岡谷市環境基本計画を策定しました。

この計画は市民、事業者、行政が課題を共有しながら共に取り組んでいくため、現状に即した 6 つの基本目標を掲げ、実効性のある取り組みも明記しております。

望ましい環境像として定めました、「あふれる緑と清らかな水につつまれたまち」をめざして、皆様と共に、様々な課題に取り組んでまいりますので、より一層のご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに、計画の策定にあたってご尽力いただきました、岡谷市環境審議会委員の皆様をはじめ、環境アンケート調査やパブリックコメントなどにご協力いただきました多くの市民の皆様から心から感謝申し上げます。

令和2年3月

岡谷市長 今井 竜五

はじめに

環境基本理念	1
1. 計画策定の背景と趣旨	2
2. 計画策定の位置づけ	3
3. 計画の期間	4
4. 計画が対象とする環境施策の範囲	4

第1章 岡谷市の環境の状況

1. 岡谷市の位置・地勢	5
2. 交通および社会構成	5
3. 第3次岡谷市環境基本計画の総括	7
4. 市民の環境保全の意識	10

第2章 めざす環境の姿と基本目標

1. 将来のまちの姿	17
2. 基本目標	18

第3章 基本目標に対する施策の展開

1. かけがえのない地球環境を守るまち《地球環境の保全》	20
2. 豊かな自然とふれあえるまち《自然環境の保全》	30
3. 安全で安心なすがすがしいまち《生活環境の保全》	36
4. ものを大切にするまち《循環型社会の構築》	43
5. 美しさと潤いのあるまち《快適環境の形成》	49
6. みんなが環境保全に参加するまち《参加と協働》	51

第4章 計画の推進のために

1. 推進体制	54
2. 計画の進行管理等	55

付属資料	56
------	----